

LAN アクキュライザーの導入(16) -LAN アクキュライザーの追加(2)-

1. 始めに

前報(15)に引き続き、LAN アクキュライザーを追加の効果をしらべます。

2. LAN アクキュライザーLACU-1 の試聴計画

最初の LAN アクキュライザーは、前報(3)において次のような箇所の LAN ケーブルに適用して、()内の音源で効果を確認しました。

LAN アクキュライザーの導入(3) スイッチングハブ→Sonica DAC
(Spotify)

今回は、ルーターからスイッチングハブへの LAN ケーブルにも追加し、次の経路のシリーズ適用への効果を確認することにします。

ルーター→スイッチングハブ→Sonica DAC

LAN ケーブルの LAN リベラメンテを追加の LAN アクキュライザーに通し、スイッチングハブの入力に近いところに寄せます。すでに LAN iSilencer も使用していますが、そのままとしておきます。

再生は、スイッチングハブから Sonica DAC への経路に加えて、ルーターからスイッチングハブへの経路に追加することの効果を確認することになります。

音源は Sonica DAC の Spotify Connect 再生とします。

Spotify

ウジェーヌ・イザイ 無伴奏ヴァイオリンソナタ

ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

バッハ 無伴奏ソナタ・パルティータ

堀米ゆず子 (ヴァイオリン)

バッハ Aufs Lautenwerk

Alberto Crugnola (リュート)

ヴィヴァルディ チェロ協奏曲集

Harietto Krijgh (チェロ)

Candida Thompson 指揮 Amsterdam Symfonietta

3. LAN アクキュライザーLACU-1 の試聴結果

スイッチングハブから Sonica DAC への経路に加えて、ルーターからスイッチングハブ

への経路に追加して聴き始めました。

イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、際どくなりがちで、この曲がなめらかで、ヒラリー・ハーンの巧みなボウイングの様が見えるようです。

バッハの無伴奏ソナタ・パルティータは、単調さが解消して、艶のある音になっています。

バッハの **Aufs Lautenwerk** は、リュートのピックと後に続く胴鳴りがしっかり聴き取れます。

ヴィヴァルディのチェロ協奏曲集は、チェロの音に艶がのり、バックの **Amsterdam Synfonietta** の響きが豊かになります。

この後、ルーターからスイッチングハブへの経路の LAN アクセラレイザーを外してみました。

イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタとバッハの無伴奏ソナタ・パルティータは、俄然ヴァイオリンの艶が低下します。

バッハの **Aufs Lautenwerk** は、リュートのピックと後に続く響きが雑になります。

ヴィヴァルディのチェロ協奏曲集は、チェロの艶が後退し、バックの **Amsterdam Synfonietta** の緻密さが後退します。

4. まとめ

スイッチングハブへの LAN ケーブルへの追加の装着を実施したところ、Sonica DAC の Spotify Connect 再生において効果を認めました。

以上